

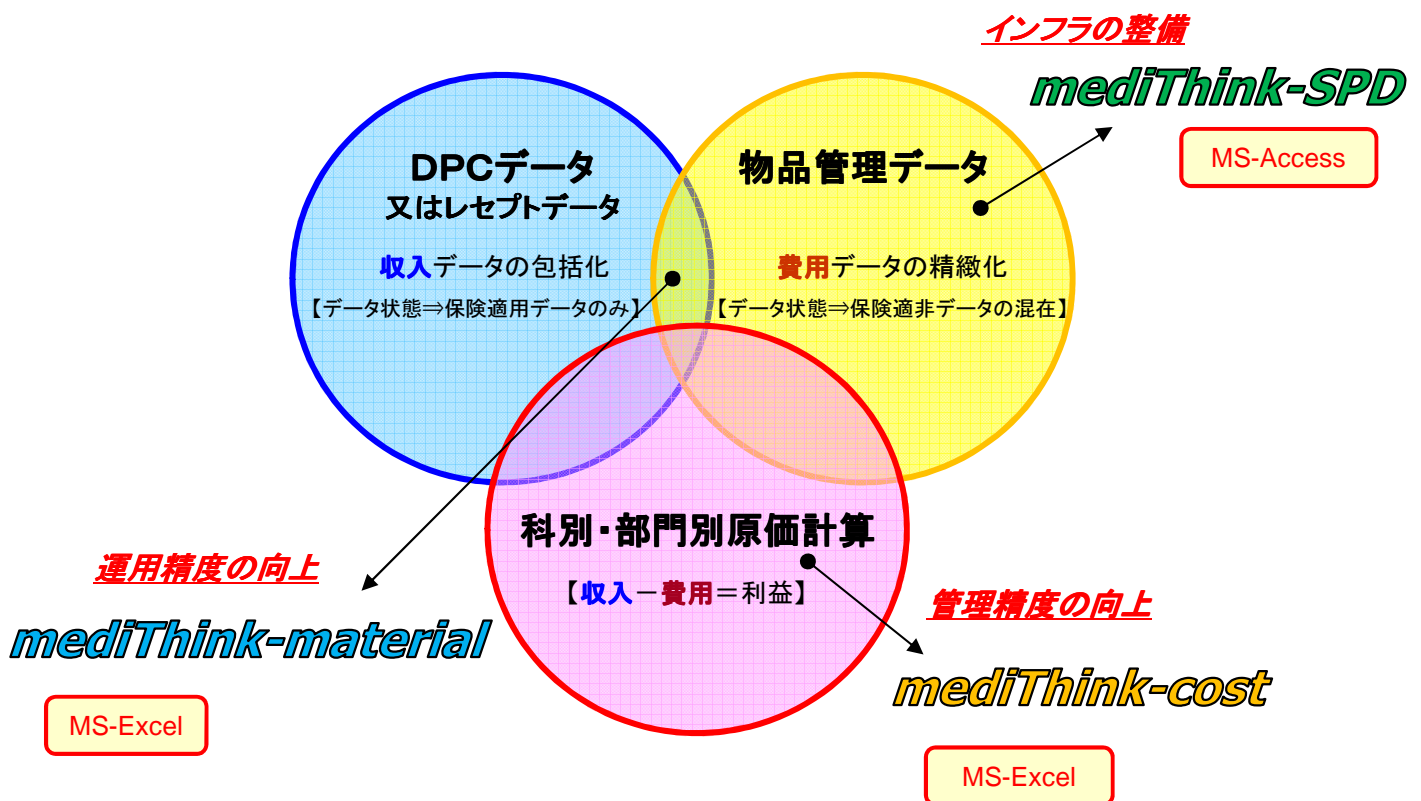
実務者のノウハウから生まれた

原価管理のワンストップシステム

mediThink- シリーズ

原価管理体制構築への4ステップシステム

1. 物品管理体制を構築し、..... **インフラの整備**
 2. 「費用分析」と「収入と費用の相互分析」を行い、..... **運用精度の向上**
 3. 病院運営実態の可視化を目的とした「原価計算」を実現し..... **管理精度の向上**
 4. 意思決定に資する経営管理データを作成し、..... **経営意思決定支援**
- 費用対効果の極大化を実現するのが **mediThink** です。



※病院の運営状況、システム導入状況に応じ、 **mediThink** は柔軟に対応できるシステムとノウハウがあります。

病院経営に対する意思決定を、 **mediThink** がサポートします

【病院の利益確保の3方法】

- 医業収益のアップ ⇒ ⇒ ⇒ △患者数増 △診療単価増 △付加価値を付ける
- 粗利益のアップ ⇒ ⇒ ⇒ ▽変動費(材料費)を下げる
- 固定費のダウン ⇒ ⇒ ⇒ ◇インフラの合理化 ◇業務の効率化 ◇目標管理 ◇人材育成

これらの3方法に対して具体的にどのような行動をとるのか、その根拠となるのが原価計算になります。

mediThink-シリーズの概要

1. mediThink-SPD

物品管理システムを導入することにより、現場の消費管理を精緻化すると共に価格交渉に有用なデータを蓄積いたします。原価計算において直課率を向上させる唯一の手段となります。

2. mediThink-material

「費用データの分析」から「収入データと費用データの差因分析」までを行うことにより、購入から消費までの課題分析を行い、消費データと医事請求データとの差額を分析することにより請求漏れを含めた機会損失の解消を行います。

3. mediThink-cost

計算代行型・ノウハウ提供型サービス実績をシステム化中！

病院運営自体を定量化するために、現場を可視化しやすい相互配賦法を用いた原価計算手法により、納得性の高い計算結果を実現し経営意思決定に貢献いたします。計算が目的ではなく、結果からの経営改善が目的です。

4. mediThink-decision

「経営コックピット」として開発予定！

mediThinkの3サービスにより蓄積されたデータを経営管理の観点から体系的に整理し、財務会計と管理会計の両面から分析を行い、経営幹部の方々の意志決定を一覧性の高さからサポートいたします。

～活用例～

医事データと物品管理データの月次対比管理

収入・費用との差分調査→請求漏れ対策

「償還・自費」の比率把握→経営効率向上対策

PDCAサイクルによる価格交渉の定着

在庫管理・定数管理データ活用→医材使用率の把握

原価計算による原価要素別管理

年次原価計算による収益構造把握

月次原価計算によるコスト管理

など

※システムを導入するだけでなく、運用、担当者育成、データ活用、改善支援まで効果の見えるサービスをご提供させていただきます。

開発：コスモシステム株式会社

〒514-0033 三重県津市丸之内18-15近坂ビル2F

電話：(059)264-7203 ファックス：(059)264-7204

E-mail: info@cosmossystem.co.jp

http://www.cosmossystem.co.jp

企画・監修：メディプルーブ株式会社

〒617-0852 京都府長岡京市河陽が丘1丁目22-6

携帯：090-9698-9428(足立) TEL・FAX：075-954-4117

E-mail: info@mediprove.co.jp

http://www.mediprove.co.jp